

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

〈試料・情報の利用目的及び利用方法〉

●研究の名称

急性虫垂炎に対する待機的手術の妥当性に関する検討

●研究の対象

2021年1月から2024年3月に京都第二赤十字病院外科において、急性虫垂炎の診断で当院で手術を施行した患者さんを対象とします。

●研究の目的

近年、急性虫垂炎に対する治療方針は多様化しており、抗菌薬治療を先行した後に待機的手術を行う症例が増加しています。急性虫垂炎に対する待機的手術は周術期合併症の低減や拡大手術の回避の点で有用であると考えられていますが、その適応については一定の見解が得られていません。そこで、当院における急性虫垂炎に対する手術症例の解析から、急性虫垂炎に対する待機的手術の妥当性について検討することとしました。

●研究の期間

研究機関の長の実施許可日から2025年4月30日まで

●研究の方法

日常診療時に得られる下記の〈利用する試料・情報の項目〉について調査します。

〈利用する試料・情報の項目〉

●試料：なし

●情報：年齢、性別、身長、体重、虫垂炎既往の有無、発症時体温、虫垂炎の分類（単純性/複雑性）、臨床検査値（WBC、CRP）、手術時期（待機的手術/緊急手術）、待機的手術については保存治療の場所（入院/外来）・入院期間・待機期間、手術時間、出血量、術後合併症、術後在院日数、総入院期間

なお、利用する上記の試料・情報からはお名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報には削除します。

〈利用を開始する予定日〉

研究機関の長の実施許可日

《利用する者の範囲》

●研究機関名および研究責任者名

京都第二赤十字病院 外科 中島 晋

《試料・情報の管理について責任を有する機関の名称》

京都第二赤十字病院

《試料・情報の利用の停止（受付方法含む）》

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料・情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、以下の《問い合わせ先》にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、解析が完了している、結果が論文などで公表されているなどの理由であなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

《問い合わせ先》

研究機関：京都第二赤十字病院

担当者：外科 中島 晋

住所：〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355 番地の 5

TEL：075-231-5171（代表）